

資料 - 1 平成16年度 美浜・高浜・大飯発電所の運転計画図

年月 発電所名	H16 4	5	6	7	8	9	10	11	12	H17 1	2	3	稼働率 1	利用率 2
美浜1号機 〔34.0万kW〕													100.0%	98.0%
美浜2号機 〔50.0万kW〕										第22回定期検査			88.8%	85.8%
美浜3号機 〔82.6万kW〕					第21回定期検査								73.4%	73.0%
高浜1号機 〔82.6万kW〕	第22回定期検査												81.4%	81.9%
高浜2号機 〔82.6万kW〕									第22回定期検査				87.1%	86.7%
高浜3号機 〔87.0万kW〕													100.0%	100.0%
高浜4号機 〔87.0万kW〕					第15回定期検査								84.1%	84.0%
大飯1号機 〔117.5万kW〕			第19回定期検査										86.6%	84.1%
大飯2号機 〔117.5万kW〕											第19回定期検査		91.8%	89.4%
大飯3号機 〔118.0万kW〕	第10回定期検査												89.9%	87.6%
大飯4号機 〔118.0万kW〕						第9回定期検査							90.4%	88.4%
										当 社 全 体			88.5%	86.8%

凡例：

運 転 期 間

定期検査期間

注) 運転期間は、発電再開後の調整運転を含む。

1 稼働率：発電所が動いているか、止まっているかの指標であり、1年間（365日）の発電予定日数の割合。

2 利用率：発電所の発電状況（期待電力）を示す指標であり、1年間の発電可能電力量に対する発電予定電力量の割合。
定格熱出力一定運転の導入による発電電力量増加分（11プラントで2.2%増加）を含む値。

資料 - 2 定期検査における新燃料取替計画

発電所名		炉心の 燃料装荷容量	定期検査回次	新燃料への 取替体数	備 考
美 浜 発電所	1号機	1 2 1 体	計画なし	—	
	2号機		第 2 2 回定期検査	4 0 体	
	3号機	1 5 7 体	第 2 1 回定期検査	5 2 体	
高 浜 発電所	1号機		第 2 2 回定期検査	5 6 体	
	2号機		第 2 2 回定期検査	5 6 体	
	3号機		計画なし	—	
	4号機		第 1 5 回定期検査	6 0 体	
大 飯 発電所	1号機	1 9 3 体	第 1 9 回定期検査	6 8 体	
	2号機		第 1 9 回定期検査	6 0 体	55,000MWd/t 燃料 56 体 を含む
	3号機		第 1 0 回定期検査	6 8 体	
	4号機		第 9 回定期検査	7 6 体	55,000MWd/t 燃料 60 体 を含む

資料 - 3 主要設備の増設および改造工事計画一覧表

(1) 発電所設備に関する信頼性の維持・向上を目的に実施する主要工事

工事件名	工事概要	美浜発電所			高浜発電所				大飯発電所				添付 図
		1号機	2号機	3号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	
原子炉冷却系統設備小口径配管他取替工事	海外事例の予防対策として、計画的に耐腐食性に優れている材料に取り替えるとともに溶接方法の改善を図る。	● (H11)					-	-	● (H13)	● (H13)	-	-	2
1次系小口径配管継手部取替工事	信頼性向上の観点より、1次系小口径配管について、通水時に母管と共振する可能性のある一部の小口径分岐配管や隣接する一部の配管継ぎ手部を応力集中が低減できる継ぎ手形状に変更する。	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	3
主変圧器取替工事	設備の信頼性維持の観点より、予防保全対策として主変圧器一式を取り替える。	-	-	-		-	-	-		-	-	-	4
炉内計装筒管台予防保全対策工事 (管台内表面加工手入れ)	高浜1号機の前回定検時において軽微な信号指示が認められた管台1本について、長期予防保全の観点から管台内表面の加工手入れを行う。	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	5

(2) 発電所運営に関する運用性および保守性の向上を目的に実施する主要工事

工事件名	工事概要	美浜発電所			高浜発電所				大飯発電所				添付 図
		1号機	2号機	3号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	
使用済燃料貯蔵設備増強工事	貯蔵能力の裕度を確保するために、使用済燃料ピットの使用済燃料ラックの一部について、ポロン添加ステンレス鋼を使用し稠密化を図った新ラックに取替え、貯蔵能力を増強する。	-	-	● (H13)	-	-			-	-	増設 工事 (H12)	増設 工事 (H13)	6
使用済燃料ピットクーラ増強工事	将来的な設備裕度を確保する観点から、使用済燃料ピットの冷却能力を向上させるため、使用済燃料ピットクーラを熱交換能力を向上させたものに取り替える。	-	-	-	-	-	● (H13)	● (H13)			● (H13)	● (H13)	7
2次系熱交換器他取替工事	2次系給水系統の水質向上対策および、復水器伝熱管からの海水漏えい未然防止の観点より、給水加熱器他伝熱管についてはステンレス製に、復水器伝熱管についてはチタン製に取り替える。	-	-		1	1					● (H14)	● (H14)	8
低線量使用済樹脂排出配管設置工事	高線量廃液の発生抑制および、廃樹脂貯蔵タンク等の受け入れ余裕確保の観点より、低線量の使用済樹脂を直接焼却減容処理するための排出配管等を設置する。	-	-	-			○				-		9
固体廃棄物固型化处理建屋設置工事	固体廃棄物(金属、保温材等の固体廃棄物)を固型化处理するための設備等を設置する。	溶融処理設備設置工事 (H13)					○		固型化处理設備設置工事 (H11)				10
使用済燃料輸送容器保管建屋設置工事	今後の使用済燃料の増加に伴い、搬出作業を円滑に実施するため、燃料輸送容器保管建屋を設置する。	● (S59)					○		● (S59)				11

〔凡例〕 : 今年度予定工事 ○ : 前年度からの継続工事 : 来年度以降予定工事 ● : 実施済 () 内は、実施済の年度を記載。

1 : 高浜発電所 1・2号機の一部については平成 14 年度・15 年度に実施済。

資料 - 4 新燃料集合体輸送計画

発電所名		輸送体数	搬出元の施設名	輸送完了時期	備 考
美 浜 発電所	1号機	2 4 体	三菱原子燃料(株)	第 3 四半期	全て 48,000MWd/t 燃料
	2号機	3 2 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 3 四半期	
	3号機	2 4 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 1 四半期	
		3 2 体	三菱原子燃料(株)	第 1 四半期	
高 浜 発電所	2号機	6 0 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 2 四半期	
	3号機	3 6 体	三菱原子燃料(株)	第 3 四半期	
		2 8 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 3 四半期	
	4号機	3 6 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	平成 1 6 年 4 月 1 3 日	
		2 4 体	Framatome ANP Inc(米国)	第 1 四半期	
大 飯 発電所	1号機	3 0 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 1 四半期	全て 55,000MWd/t 燃料
		3 0 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 1 四半期	
	2号機	3 6 体	三菱原子燃料(株)	第 3 四半期	
		3 2 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 3 四半期	
	3号機	7 6 体	三菱原子燃料(株)	第 4 四半期	
	4号機	4 4 体	三菱原子燃料(株)	第 2 四半期	
		3 2 体	原子燃料工業(株)熊取事業所	第 2 四半期	28 体 55,000MWd/t 燃料 4 体 48,000 MWd/t 燃料
	1 0 基の合計		5 7 6 体		

注) 輸送燃料体数・輸送完了時期については、変更する場合があります。

資料 - 5 使用済燃料集合体輸送計画

発電所名		輸送体数	搬出先の施設名	輸送完了時期	備 考
美 浜 発電所	1号機	3 0 体	日本原燃(株)六ヶ所再処理工場	調整中	
	2号機	1 4 体	核燃料サイクル開発機構東海事業所	第 1 四半期	
		3 0 体	日本原燃(株)六ヶ所再処理工場	調整中	
	3号機	9 8 体		調整中	
高 浜 発電所	3号機	4 2 体		調整中	
	4号機	4 2 体		調整中	
5 基の合計		2 5 6 体			

注) 輸送燃料体数・輸送完了時期については、変更する場合があります。

現在、六ヶ所再処理工場においては燃料貯蔵設備に関する点検のために、使用済燃料の受け入れを中断しており、輸送計画は確定していません。このため輸送完了時期を「調整中」と記載しています。

資料 - 6 低レベル放射性固体廃棄物輸送計画

発電所名	輸送本数	搬出先の施設名	輸送開始時期
美浜発電所	1 , 4 4 0 本	日本原燃(株)六ヶ所低レベル放射性 廃棄物埋設センター	平成 16 年 5 月
大飯発電所	1 , 4 9 6 本		平成 16 年 9 月
合 計	2 , 9 3 6 本		

注) 輸送廃棄物本数・輸送開始時期については、変更する場合があります。